

## 第一部 人文・社会科学基礎データ分科会（第24期・第3回）議事要旨

日時 令和2年2月6日（木）10～12時

会場 日本学術会議 5-C 会議室

出席 岡崎哲二、佐藤嘉倫、本田由紀、町村敬志、若尾政希、藤原聖子

説明人 林隆之（政策研究大学院大学）

### 議事

（1）本田委員長が前回の議事録をもとに、本分科会の目的を確認した。

（2）林隆之氏から以下の資料に基づき、大学改革支援・学位授与機構の利用可能なデータについて説明があった。

- ①人文学・社会科学における研究評価結果の情報について(1)
- ②人文学・社会科学における研究評価結果の情報について(2)：英国における人文・社会科学の研究成果・インパクトの情報公開の現状
- ③我が国における大学教育の分野別質保証の在り方に関する調査研究報告書

（3）林氏の説明と、以下の追加資料に基づき、質疑応答・意見交換がなされた。

- ④河井塾みらいぶ HP
- ⑤受験資格に大学教育を含む人文・社会系国家資格について（本田委員長 提供）
- ⑥第一部会員に対するアンケート（国際学術団体への日本の研究者の参画状況 町村委員 提供）

（4）今後の活動

- ・長谷川壽一氏（大学改革支援・学位授与機構 理事）との意見交換を行う。
- ・4月の総会時の部会で、分科会の活動について報告するとともに、③や⑥について会員・連携会員の協力を求めていく旨を伝える。